

平成27年9月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
9月10日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：持続性選択的 DPP-4 阻害剤トレラグリプチンコハク酸塩 製品名：ザファテック錠 50 mg/100 mg (武田薬品工業) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-53~55・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・31~38/4-1-1~5
9月11日 (金) 19時30分	漢方研修会 《学術・研修委員会》	情報提供：(ツムラ) 演題：「身近な疾患・症状と漢方処方2 ～呼吸器症状～感冒を中心に」 講師：株式会社ツムラ 福岡支店学術課 蔵内 浩二 課長 ◇PS 項目：2-2-117・118/2-3-28/2-3-30
9月15日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「スギ花粉の減感作療法薬 シダトレンスギ花粉舌下液について」(鳥居薬品) 演題：「スギ花粉症の新しい治療法 ～舌下免疫療法の実際～」 講師：国立病院機構 福岡病院 耳鼻咽喉科 押川 千恵 先生 ◇PS 項目：2-1-13・24・29・45/2-2-90・156/3-1-12 【要旨】スギ花粉症患者は年々増加している。これまで花粉症の対策、治療としては、抗原回避、薬物療法が主なものであったが、昨年秋から根本的な治療として、舌下免疫療法が新しく保険適応となった。従来の免疫療法である皮下注射によるものより比較的安全に行えるようになり、期待が寄せられている。今回はこの新しい舌下免疫療法の具体的な方法、効果、副作用、注意点などについて、実際の治療経過を含めてお話しする。
9月17日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：尋常性ざ瘡治療配合剤 クリンダマイシンリン酸エステル水和物/過酸化ベンゾイル 製品名：デュアック配合ゲル (グラクソ・スミスクライン/ポーラファルマ) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-79・80・100・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・25・27・31~38/4-1-1~5
9月25日 (金) 19時30分	Basic Study 《学術・研修委員会》	情報提供：骨粗鬆症治療薬「リカルボン錠 50mg」(小野薬品工業) 演題：「要介護の原因ロコモティブシンドローム ～背骨の疾患を中心に～」 講師：小野薬品工業株式会社 学術情報室 濱野 進一 様 ◇PS 項目：2-2-83~86 【要旨】要支援・要介護になる原因の1位は運動器障害であり、よく知られている脳血管障害や認知症よりも高率です。特に高齢者において要支援・要介護に至る前の健康寿命をいかにして長く保つかという視点から、同シンドロームの予防は健康寿命延長の大きなファクターとなりえます。今回は同シンドロームの全体像とその原因となる疾患のうち特に多い脊椎疾患を中心にお話しします。

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位（研修カードをご持参ください）

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、受講証明書を発行いたします。

その後受けの方は、受講は可能ですが受講証明書の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

薬学生は無料。(薬学生は、学生証をお持ち下さい。)

それ以外の方(非会員を含む)は、資料代として1000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)